

船舶事故等調査報告書

平成25年12月19日  
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2013横第82号
事故等種類	運航不能（燃料供給障害）
発生日時	平成25年6月26日 19時30分ごろ
発生場所	東京都大島町風早崎北東方沖 大島町所在の伊豆大島灯台から真方位041°11.8海里付近 （概位 北緯34°56.8′ 東経139°31.8′）
事故等調査の経過	平成25年6月27日、本インシデントの調査を担当する主管調査官（横浜事務所）ほか1人の地方事故調査官を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。
事実情報	
船種船名、総トン数	貨物船 RSS PIONEER（パナマ共和国籍）、1,997トン
船舶番号、船舶所有者等	9376189（IMO番号）、KUNLUN INDUSTRIAL CO., LTD.
乗組員等に関する情報	船長（中華人民共和国籍）、免状不詳 機関長（インドネシア共和国籍）、免状不詳
死傷者等	なし
損傷	電路が濡損等
事故等の経過	本船は、船長及び機関長ほか10人が乗り組み、千葉県木更津市木更津港に向けて風早崎北東方沖を北東進中、梅雨前線通過による荒天に遭遇し、平成25年6月26日19時30分ごろ、波浪を受けた後、380V電源の絶縁抵抗低下の警告灯及び非常停止作動灯が点灯し、主機が非常停止して南方に漂流した。 機関長は、応急修理を試みたが、復旧困難と判断し、22時20分ごろ海上保安庁へ救助を要請した。 本船は、来援した巡視船及び船主手配のタグボートに順次えい航され、27日13時45分ごろ神奈川県横須賀市横須賀港に入港し、修理された。
気象・海象	気象：天気 曇り、風向 北東、風速 約15m/s、視界 良好 海象：波高 約2m
その他の事項	本船は、入港後の点検により、機関室送風機非常停止及び主機燃料油非常遮断弁の押釦スイッチ（以下「本件スイッチ」という。）の保護ガラスの破損、本件スイッチ内部への浸水、本件スイッチから主配電盤へ至る電路等の濡損が判明した。
分析	
乗組員等の関与	なし
船体・機関等の関与	なし
気象・海象の関与	あり
判明した事項の解析	本船は、風早崎北東方沖を北東進中、波浪を受け、本件スイッチ内

	部へ浸水したことから、主機燃料遮断弁が閉鎖して燃料油の供給が絶たれ、主機が非常停止して運航不能となったものと考えられる。
<b>原因</b>	本インシデントは、本船が、風早崎北東方沖を北東進中、波浪を受け、本件スイッチ内部へ浸水したため、主機燃料遮断弁が閉鎖して燃料油の供給が絶たれ、主機が非常停止したことにより発生したものと考えられる。